

政務活動費における活動報告書

平成30年度の政務活動の内容は、収支報告書のとおりですが、そのうち、主要な政務活動内容の概要については、別紙のとおりでありますので条例第6条及び条例施行規程第6条第3項の規定に基づきに報告いたします。

会派名とその代表者名

東大阪市議会公明党議員団

団長 川光 英士



(所属議員名)

松川 啓子

安田 秀夫

吉田 聖子

松尾 武

江田 輝樹

菱田 英継

山崎 毅海

西田 和彦

江越 正一

主要な政務活動内容の概要

平成 30 年度、本市では、花園ラグビー場の改修工事を終え、オープニングイベントとして日本代表戦やゆるキャラ®グランプリの開催などで多くの方に訪れて頂きました。市域全体の活性化にと「ひがしおおさか体感まち博」もプレ開催されました。また、災害級の猛暑・大阪北部地震・台風 21 号など災害が多く、防災・減災の取り組みが求められた年度となりました。

平成 31 年度は、文化創造館のオープン、ラグビーワールドカップ 2019™が開催されます。文化・スポーツの振興と観光施策の充実と共に、おおさか東線が新大阪駅まで開通し、モノレール南伸事業もスタートすることから、交通網を生かしたまちづくりとして、人が交流できる仕組みを整え、人・モノ・情報の交流拠点を創出し、にぎわい活性化を図ることが重要となって参ります。

国では、幼児教育の無償化、消費税の引き上げ、軽減税率を実施する方針で、本市としても、国の施策に即応できる環境づくりが必要となります。

また、若者とのマッチングや事業承継などモノづくりのまちを生かす中小企業支援、全ての子育て世帯を支援できる環境を整備し、子育てしやすいまちの実現を要望して参りました。さらに、小学校普通教室へのエアコン導入、中学校給食の順次導入など教育環境整備と共に、小中一貫教育という本市独自のシステムがスタートし、次代を開く子どもたちの育成に全力を尽くすように訴えて来ました。

今後、少子化・超寿命化・人口減少社会が進む中で、市民と本市の特色を生かした共生社会を目指し、魅力の発信と活力の創造、そして、安全で安心して暮らせるまちづくりがますます重要となります。

東大阪市議会公明党議員団は、これまで、ひとりの声を政策に実現しながら取り組んでまいりました。これからも、市民の皆様が生き生きと輝き、地域の特色を生かした魅力と活力ある東大阪の創造“ひとが輝く。躍動する東大阪！”を目指して参ります。